

「NPO 法人 空とぶ森」の活動として、登山道の整備と環境学習講座を実施しました

アジア航測（株）は、環境技術を社会の環境教育・環境保全活動に役立てる目的で、地域社会貢献に取り組む NPO 法人の活動に協力しています。

今回は、自然と共生する産業としての林業や農山村地域の喪失防止・再生を実現し、森林・環境保全活動に取り組む『特定非営利活動法人（NPO 法人）空とぶ森』の森林・環境保全活動の一環として、2023 年 5 月 27 日（土）に群馬県みなかみ町大峰山地区で登山道整備を行いました。



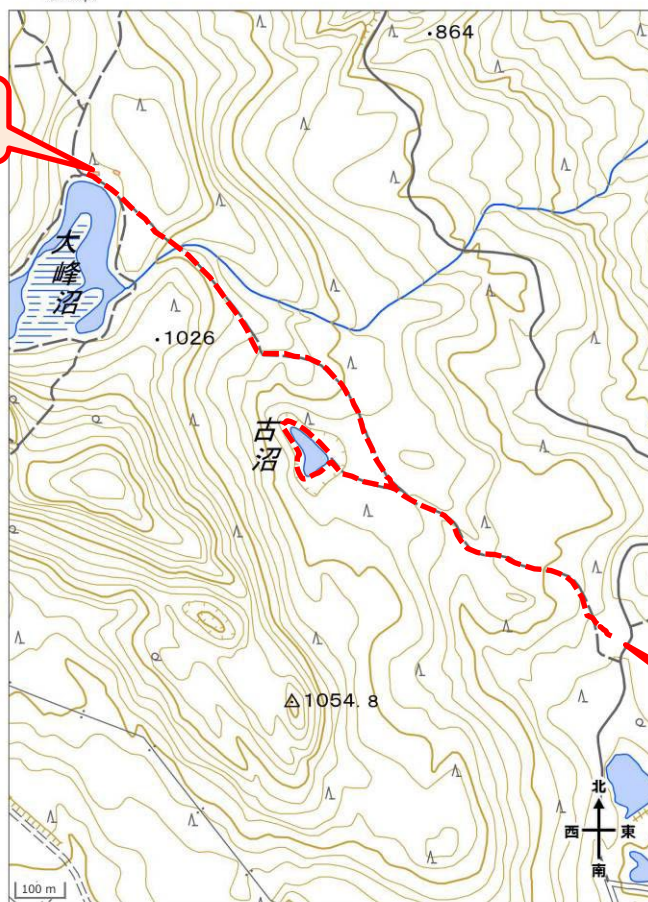
写真1 活動前の KY ミーティング

当日は好天に恵まれ、大人 16 名、子供 3 名の計 19 名で作業を開始しました。

今回の活動では、登山道に落ちている枯れ枝の除去や障害物の除去を主な活動とした他、前年の活動で作成した植生図を見ながら、樹木に設置した名板の位置を確認し、落ちていたものを再び設置しました。

また、今回の活動の環境学習講座として、「フィールドサインを見つけよう！」というテーマで、登山道沿いに残された生き物の痕跡を見つけながら大峰沼まで登りました。

地理院地図



ゴール地点
の大峰沼

スタート地点
の駐車場

図1 活動実施場所位置図

◆枯れ枝の除去作業

大峰登山口を出発すると、枯れ枝が散乱していたため、気になる枯れ枝を登山道脇に除去しながら古沼分岐点まで移動しました。

また、最初の数百 m はコンクリートで舗装されていますが、スギの枯れ枝が登山道を完全に覆っており、濡れた枝で滑りやすい状況でした。そのため、参加者の親子は熊手できれいに除去しました。



写真2 熊手でスギの枯れ枝を除去

◆樹木名板の再設置作業

前年の活動で子どもたちが設置した名板の位置については、同活動で作成した植生図に記しましたが、今回はその位置を確認しながら、登山道を歩きました。そこで、落ちていたり外れていたりした名板については再び麻紐で結びつけました。前年の活動から1年が経過しましたが、概ね7割の名板は外れずに残っていました。



写真3 落ちていた名板を再び設置

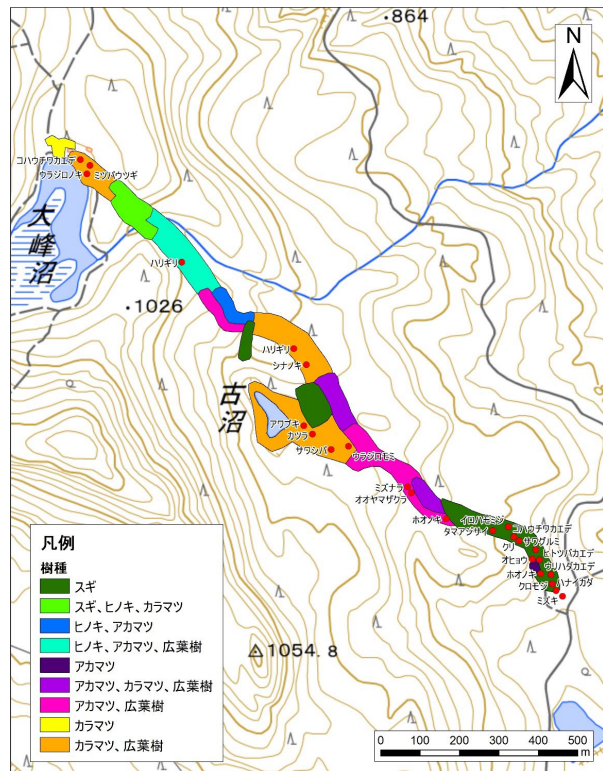


図2 前回の活動で作成した植生図

◆ワンポイント講座「フィールドサインを見つけよう！」

注意深く観察すると登山道の周辺には足跡や爪痕、また、糞や食痕など様々な生き物の痕跡「フィールドサイン」が残されていました。

今回の活動ではアジア航測（株）社会基盤システム開発センター マリンイノベーション推進室の高柳さんと後藤さんにワンポイント講座をお願いしました。



写真4 ワンポイント講座の様子

ワンポイント講座で取り上げたフィールドサインの例！



カケスの羽根



ムササビの巣穴



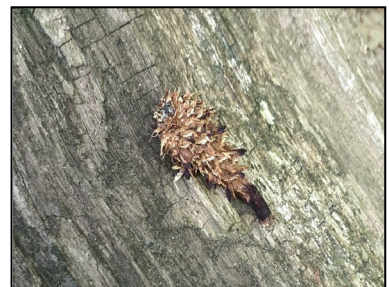
モグラの坑道



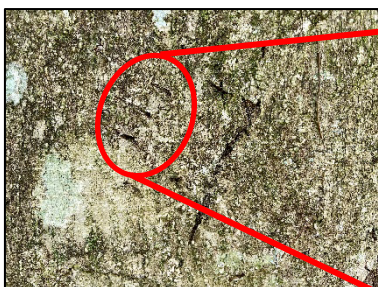
キツネの糞



リスの食痕(クルミ)



リスの食痕(松ぼっくり)



クマの爪痕



通称「エビフライ」

沢山の木々の中から爪痕のある樹を見つけ出すのはすごい！

お二人とも、他の参加者が見逃してしまうような「フィールドサイン」を次々と発見され、参加者からの質問にもわかりやすく回答されていました。高柳さん後藤さんありがとうございました。

◆センサーカメラで生き物の活動を見る

ワンポイント講座を担当いただいた後藤さんには、前日の夕方にセンサーカメラを設置していただき、夜間の生き物の撮影に挑戦しました。薄暗い森の中でけもの道やぬかるみを探し、事務局の3名と計4名で設置作業を行いました。事務局の一人は樹上から首元にヒルが落ちてきて、血を吸われるアクシデントに見舞われたりもしました。



写真5 古沼の辺に設置したセンサーカメラ



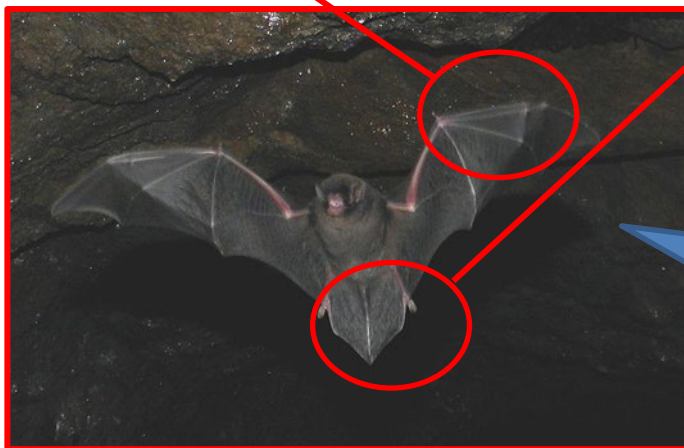
写真6 けもの道に設置したセンサーカメラ



写真7 現場でモニターをチェック

古沼の辺に 2 台、古沼分岐点から古沼に続く遊歩道のぬかるみに 1 台、大峰登山口から古沼分岐点の間のけもの道（…と思われる箇所）に 1 台の計 4 台のセンサーカメラを設置しました。

現地でモニターを確認した際には登山客がカメラの前を通過した画像がほとんどでしたが、けもの道に設置したセンサーカメラは夜中に反応していました。現場で静止画像を確認したところ、生き物の活動を確認することができませんでしたが、後日、動画を確認したところカメラの直前を横切る生物を確認することができました。



《参考画像》

後藤さんの推察では「ヒナコウモリ科」の一種ではないか？とのことでした。

後藤さんには前日の設置活動や当日のワンポイント講座だけでなく、カメラを持ち帰ってからもお世話になりました。本当にありがとうございました。

参加者全員で樹木の名板を確認しながら「フィールドサイン」も探し、子ども達は昆虫採集もしながら無事に大峰沼までたどり着きました。



写真9 今年も(株)プライムプランから新入社員が参加



写真8 昆虫採集も参加目的の一つ

心地よい汗を流し、とても満足な活動ができました。活動後は、それぞれ近くの温泉でゆったりしたり、美味しい名物を食べたり、趣味の釣りを堪能したりして帰られました。



写真10 大峰沼の辺で集合！

今後も、アジア航測（株）は、NPO 法人 とのパートナーシップを含めた企業市民としての活動を推進してまいります。みなさんお疲れ様でした。